

Adonis アドニス [ふくじゅ草]



北海道看護協会 北網支部ニュース

2019（令和元）年10月 編集責任者：山下 幸恵

北網支部では、研修会や交流会を通じて会員間の交流と連携を図り、地域住民のニーズに応えられるような支部活動を目指しています。今年度も支部ニュース「ふくじゅ草」を通して、支部活動の様子をお伝えします。今号では「五感を使ったフィジカルアセスメント研修会」の様子をご紹介します。

研修 Report

支部企画研修「五感を使ったフィジカルアセスメント」
8月24日（土）JA 北海道厚生連 網走厚生病院

五感を使ったフィジカルアセスメント研修に参加して

網走の丘総合病院 伊藤 綾子

日々行っているフィジカルアセスメントですが、今更聞けないな、思う事を改めて学ぶことができました。午前は、全身状態の観察やモニター類に頼るのではなく、直接患者に触れて知るという、フィジカルアセスメントの基本についての講義、午後からは症例を用いたグループワークを行いました。フィジカルアセスメントは、道具や機器に頼らないで患者状態を把握する技術ですが、突然発症なのか、表在性なのか深在性なのか、初期対応時や電話対応時などのトリアージを行う際の指標にも役に立つことも学ぶことができました。看護場面において、困っている人がいたら少しでも手助けをしてあげたい、目の前にいる人に、あの時に早く対処しておけばよかった、と思わないように、自分は何のために患者のそばにいるのかを考え、日々の業務の中で意識して行っていこうと思います。



編集後記

Adonis(アドニス)【ふくじゅ草】をホームページ上で掲載して7年目を迎えました。皆様にわかりやすく支部活動をお伝えできるよう今後も頑張っていきたいと思います。急なお願いにも関わらず、研修参加のレポートを快くお引き受け下さった皆様ありがとうございます。そして今後も北網支部から皆様をお願いをするかもしれませんが、ご協力よろしくお願ひ致します。

北網支部広報委員：村上・栗原・伊藤